

産婦人科学（4M）

責任者・コーディネーター	産婦人科学講座 杉山 徹 教授		
担当講座・学科(分野)	臨床遺伝学科、産婦人科学講座		
担当教員	福島 明宗 教授、竹内 聡 特任准教授、宮内 茂壽 非常勤講師、利部 正裕 助教、菊池 昭彦 教授、杉山 徹 教授、小山 理恵 特任准教授、小島 淳美 講師		
対象学年	4	区分・時間数	講義 19.5 時間
期間	前期		

・学習方針（講義概要等）

産科学は妊娠、分娩、産褥、胎児、新生児の生理・病理を取り扱う学問である。次世代を担う生命の創生に直接かかわる医学であることから、予防医学、社会医学的課題を重視する。婦人科学は、女性性器、生殖、内分泌の生理病理を取り扱う学問である。女性のヘルス・ケアを目的とした予防医学、社会医学的課題をも取り扱う学問である。

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

・教育成果（アウトカム）

産婦人科学の講義を通じて、将来医師として活躍する際に必要な産婦人科学の知識を修得し、さらにそれらの知識と他の臨床各分野との関連を理解し、予防医学、社会医学に活用できる実践力を養う。

・到達目標（SBO）

1. 正常な女性性器における構造と機能、および内分泌との関連を説明できる。
2. ヒトの生殖の過程を説明できる。
3. 正常な妊娠、分娩、産褥、胎児、新生児における形態学的、生理学的推移を説明できる。
4. 母子保健について説明することができる。
5. 妊娠の異常、分娩・産褥の異常、胎児・新生児の異常、性分化・染色体異常・先天異常のそれぞれ主なものに関して病態・診断・治療について説明できる。
6. 不妊・不育の病態、診断、治療について説明できる。
7. 女性性器の主な疾患について病態、診断、治療を説明できる。
8. 思春期、更年期、老年期のヘルス・ケアと、各年代に特徴的な疾患について説明できる。

・講義日程

（矢）西 104 1-D 講義室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/3	金	1	産婦人科学講座	菊池 昭彦 教授	胎児機能不全の診断・病態・治療
4/3	金	2	産婦人科学講座	菊池 昭彦 教授	妊娠高血圧症候群
4/10	金	2	産婦人科学講座	利部 正裕 助教	女性性器の形態異常・位置異常
4/15	水	5	産婦人科学講座	宮内 茂壽 非常勤講師	漢方医学
4/17	金	1	産婦人科学講座	小島 淳美 講師	子宮頸がん
4/17	金	2	産婦人科学講座	杉山 徹 教授	卵巣腫瘍（良性/悪性）・卵管がん・腹膜がん
4/24	金	1	産婦人科学講座	小山 理恵 特任准教授	難産の管理（回旋異常、産道の異常など）
4/24	金	2	産婦人科学講座	小山 理恵 特任准教授	早産・過期産の管理
5/1	金	1	産婦人科学講座	菊池 昭彦 教授	産科手術学と合併症
5/1	金	2	産婦人科学講座	菊池 昭彦 教授	合併症妊娠（糖尿病、感染症など）

5/15	金	1	産婦人科学講座	竹内 聡 特任准教授	絨毛性疾患／絨毛がん
5/15	金	2	産婦人科学講座	竹内 聡 特任准教授	子宮体がん
5/22	金	2	臨床遺伝学科	福島 明宗 教授	前置胎盤、常位胎盤早期剥離などの産科出血性疾患

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
	これならわかる産科学：学生から研修医までをトータルサポート 改訂2版	岡村州博 編	南山堂	2010
	NEW エッセンシャル産科学・婦人科学 3版6刷	池ノ上克 他編	医歯薬出版	2011
	最新産科学（正常編 改訂22版、異常編 改訂22版）	荒木勤 著	文光堂	2008
参	NEW 産婦人科学 改訂2版	矢嶋聡 他編	南江堂	2004
推	プリンシプル産科婦人科学 第3版 全2巻	武谷雄二 他監修	メジカルビュー社	2014
教	Williams Obstetrics 24rd ed.	F. Gray Cunningham 他	McGraw-Hill	2014
参	病気がみえる Vol.9, 10 第3版	井上 裕美 他監修	Medic Media	2013

・成績評価方法

試験の成績のみで評価する。100点満点とし60点以上を合格とする。

・特記事項・その他

異常分娩の異常	1回
臨床婦人科学	1回
手術	1回
新生児	1回
治験	1回
産科医療制度	1回
漢方	1回

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノートパソコン一式	1	講義における症例呈示